※令和４年度以降入学生用

学校番号	1013

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	学教養国語基礎	単位数	２単位	年次	２年後期
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
・授業に積極的に取り組むことを求めます。

2　学習の到達目標

・物事を論理的に説明する能力を培う。
・語彙力を身につけ、適切に表現する能力を培う。
・文章を正しく読み取る能力を培う。
・言語感覚を磨き、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・日常生活に必要な漢字の読み書きに取り組む。 ・日本の文化及び言葉の特徴やきまりなどについて理解し、知識を身につけようと取り組む。	・筋道を立てて考える力、心情を理解する力を身につけようと取り組む。 ・目的や場に応じて効果的に話し、適切に表現する力を身につけようとする。 ・情報処理能力、判断する力を身につけようとする。	・基礎的な語彙力や表現力で、自分のことを自分の言葉で表現しようとしている。 ・言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉の認識を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学期末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期	漢字、語彙、文章を読む	漢字や言葉の学習	a: 日本の文化及び言葉の特徴やきまりなどについての知識を増やすことができる。 b:与えられた情報を元に筋道を立てて、判断すること	定期テスト		振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

		日本の文化・習慣の紹介	ができる。 c: 社会や文化の中で生きる自己を理解し､他者への思いやりの気持ちを養い、感じ方、考え方を深めようとしている。また、自分の伝えたいことを自分の言葉で表現しようとしている。	定期テスト	ワークシート	振り返りシート
		物語の読解		定期テスト	ワークシート	振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度